

# 報道資料

令和 3年 9月 13日

1 件 名	～やまぐち子ども未来型学習プロジェクト～ 「100人の先生と考える未来の山口の授業」のオンライン開催 について（8月延期分）
2 日 時	令和3年9月24日（金） 14：30～16：30
3 場 所	山口情報芸術センター内 Studio D（山口市中園町7-7） 山口市立川西中学校（山口市嘉川4352-2）
4 内 容	<p>本市教育委員会と山口情報芸術センター〔YCAM〕が連携した先進教育プロジェクト「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト（※1）」の1つである、「100人の先生と考える未来の山口の授業（※2）」をオンラインによって上記の日程でオンライン開催します。本取組は、令和3年8月17日（火）に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、延期したものです。</p> <p>学校におけるICT教育の取組が本格化する中、情報活用技術の教育への応用に取り組んできたYCAMの知見や、3Dプリンターといったデジタル技術を活用した制作活動等を行ってきたファブラボ山口の創造性等を取り入れ、新しい時代にふさわしい授業のあり方を考えます。</p> <p><b>（※1）やまぐち子ども未来型学習プロジェクト</b> 教育委員会とYCAMが連携し、山口の子どもたちに、ICT機器の操作方法や情報（メディア）リテラシーの習得を働きかけるとともに、情報を分かりやすく発信・伝達する能力やプログラミング的思考、情報モラルなどの情報活用能力を育み、これからの山口を担う人材の育成をめざす。</p> <p><b>（※2）100人の先生と考える未来の山口の授業</b></p> <p>①目的：各小・中学校へ配備された1人1台端末の活用方法をはじめ、各教科等の授業における指導のあり方を研究することをおして、児童・生徒の情報活用能力の育成を担う教員の指導力向上を図る。</p> <p>②内容：学習用端末「Chromebook」及びGoogleが提供するクラウドサービスやアプリを利用して、リアルタイムに情報を共有しながら収集、整理・分析、編集、発表等の演習を行う。</p> <p>③今後の予定：9月末までに、3回（各回約25名）の研修講座を実施し、8月11日に実施した回と合わせて延べ100名の教員が参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回（8月11日）実施済み</li> <li>・第2回（9月24日）今回</li> </ul>





山口市

- ・第3回（9月28日）
- ・第4回（9月30日）

#### ④講師プロフィール

□菅沼 聖（すがぬま きよし）

YCAM 社会共創ディレクター/エディター

山口情報芸術センター[YCAM]で研究機関、自治体、企業などとの共創事業を担当。YCAMがメディアアートのクリエイションで得る知見を応用し、多様なコラボレーターと共に社会に新たな価値を創出する共創の枠組みづくりに取り組む。また、エディターとして教育プログラム、地域コミュニティプログラムの研究開発に関わる。

□河口 隆（かわぐち たかし）

株式会社アワセルブス代表取締役

山口県よろず支援拠点コーディネーター

デジタルハリウッドSTUDIO山口トレーナー

業務提案からITトレンドまで、広くカバーするゼネラリスト志向エンジニア。

山口市で誰もがものづくりを楽しめる市民工房「ファブラボ山口」を運営。

マインドフルネススペシャリスト。

「第1回研修講座の様子 令和3年8月11日（水）」



#### ◆報道関係者の皆様へお願い

- ・YCAM会場（講師側）と川西中学校会場（参加者側）の2会場を公開予定です。取材を希望される場合は、9月22日（水）までに市教育委員会学校教育課まで御連絡ください。
- ・マスク着用、手指消毒、事前の検温等の感染症対策に御協力をお願いします。
- ・万が一、感染症陽性者及び感染の疑いがある者が発生した場合、濃厚接触者の早期発見や早期対策を講じるため、当日受付にて、お名前と連絡先を御提供くださいますようお願いいたします。なお、濃厚接触者への早期対策で、山口健康福祉センターへ相談・報告する可能性があることを申し添えます。（今回得た個人情報につきましては、個人情報保護法に基づき適正に取り扱います。）





山口市

5 出席者 山口市立小・中学校教員：各回約25名、YCAMスタッフ等

6 問い合わせ 山口市教育委員会事務局 学校教育課 TEL (083) 934-2863